

令和 6 年度瀬田学区総合防災訓練

実施日時：令和 6 年 9 月 14 日（土） 午前 9 時開始
実施場所：瀬田小学校体育館・中庭・グラウンド
瀬田幼稚園園庭

- ・ 感染症対策を講じながら実施した一昨年度・昨年度に続き、今年度は異常な猛暑で通常の状態ではない中、訓練内容の縮小も念頭におきながらの実施となったが、本年度も関係各位のご協力のもと開催することができた。
- ・ 参加人数は、各自治会訓練参加者 123 名、瀬田学区自主防犯防災会・炊出し班訓練 34 名、スタッフ 40 名（瀬田学区防災士・大津市東消防署員・消防瀬田分団・大津市関係者・トレスキュー稼働関係者等）、合計 197 名であった。

- ・ 訓練は、各班に別れて
 - ① ファーストコンタクト
 - ② 起震車・煙体験
 - ③ 手作り体験
 - ④ AED・心肺蘇生訓練
 - ⑤ 簡易トイレ・ベッド
 - ⑥ トレスキュー説明
 - ⑦ 炊き出し訓練を順次実施した。

午前 7 時 20 分から防災士役員で用具の搬入を開始し、午前 8 時から防災士全員による事前準備を実施した。



◎ 開会・挨拶

瀬田学区自主防犯防災会会長・瀬田学区防災士会会長
・ 東消防署署長・消防瀬田分団分団長



◎ 講話

大津市危機・防災対策課（資料抜粋）

みんなで取り組む災害対応

- 最初に、、、
- 避難所の運営（自主防災会・避難者の役割）
- 大津市役所のしくみ
- 参考資料

令和6年9月
大津市 危機・防災対策課

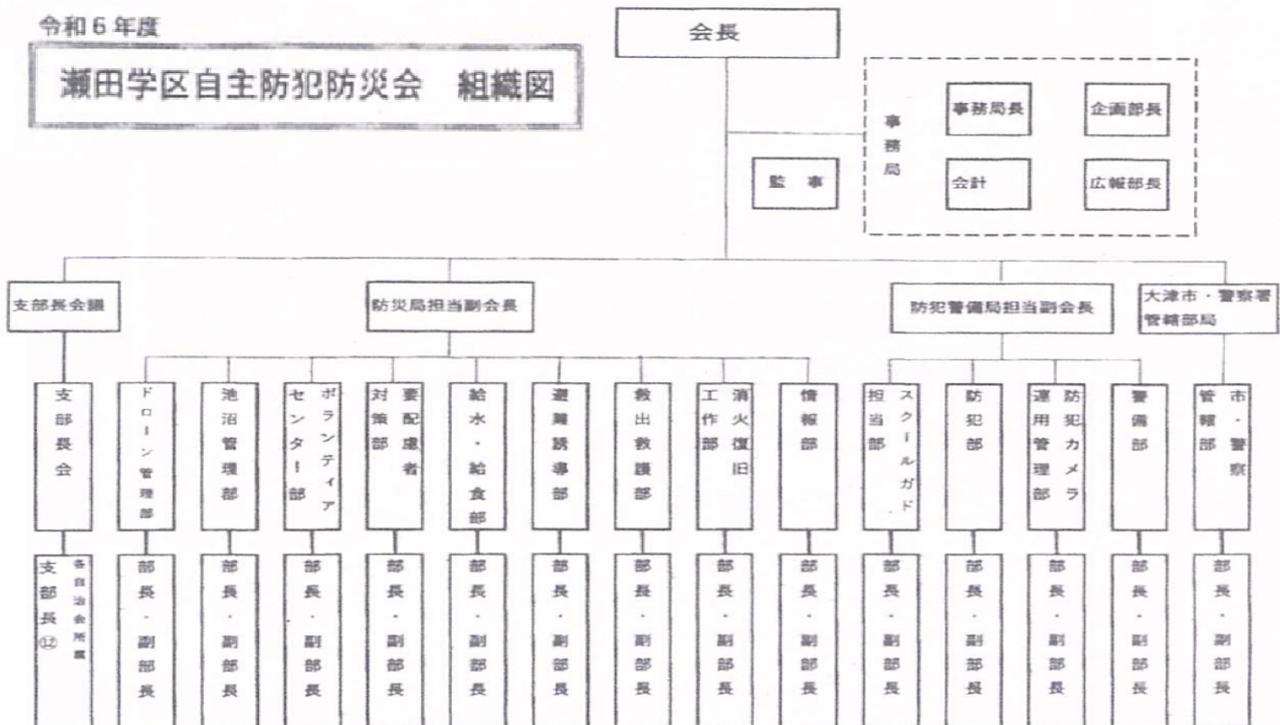
最初に、、、



- 自主防災会は災害時の「リーダー」
- 避難者にも一人ひとりに必ず役割がある
- ⇒自主防災会、避難者、行政、施設の
皆で協力して避難所を運営しましょう

令和6年度

瀬田学区自主防犯防災会 組織図



◎ 訓練

① ファーストコンタクト

消防瀬田分団の指導により実施



② 起震車・煙体験

東消防署の指導により実施



③ 手作り体験

新聞スリッパなどの作り方を防災士の指導により実施



④ AED・心肺蘇生訓練

消防署員の指導により実施



⑤ 簡易トイレ・ベッド

大津市危機・防災対策課職員の説明により実施



⑥ トレスキュー説明

防災士他により実施、生成された水を試飲



⑦ 炊き出し訓練

瀬田学区自主防犯防災会給食給水班を中心に、レトルトカレーを温めて提供することを非常時の訓練として実施し、総合防災訓練の最後に参加者全員で喫食



◎ 閉会

瀬田学区自主防犯防災会副会長 挨拶

